

# 子どもを事故から守ろう！



かかりつけ医院を  
記入してね

かかりつけ医院【    】 電話番号【           -           -           】

日曜・祝日は・・・秩父都市医師会休日診療所 電話番号【0494-23-8561】

こまった場合は・・・埼玉県小児救急電話相談【#8000もしくは  
048-833-7911】

(月～土曜：午後7時～翌午前7時、日曜・祝日・年末年始：午前7時～翌午前7時)

## 家庭でできる応急処置

### 乳児期

症状	やけど	誤飲	転倒	鼻血
<b>処置</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>流水で3～5分冷やす (氷をあてる場合は、タオルなどにくるんであてる)</li> <li>衣服を着ている部分にやけどを負った場合は衣服を着たまま冷やす (無理に脱がせるとやけど部分の皮膚まではがれてしまう可能性がある)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【タバコ】吐かせる (2センチ以上は病院へ)</li> <li>【漂白剤】水か牛乳を飲ませる (吐かせずに病院へ行く)</li> <li>【電池】至急病院へ行く</li> <li>【灯油】至急病院へ行く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>打撲をした場合は、患部を冷やして様子を見る</li> <li>患部が変形、内出血を起こしていたり、動かしてみても痛がったりしたら、固定して病院へ行く</li> <li>意識がなくなったり、けいれんしているときは救急車を呼ぶ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>軽くうつむかせて座らせる</li> <li>親指と人差し指で鼻をつまむ</li> <li>額から鼻のあたりまで氷のうなどで冷やす</li> <li>首の後ろを叩いたり首をそらしたりしないようにする</li> </ul>	

### 幼児期

症状	突き指	切り傷	ひっかき傷 咬み傷	たんこぶ	顔のけが
<b>処置</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>患部を安静にし、動かさないようにする</li> <li>氷や水で患部を冷やす(氷は直接皮膚につけないように！)</li> <li>テーピングで患部を固定する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔なガーゼを傷口に当て、浅いときは優しく、深いときは強く押さえて止血する</li> <li>傷口を心臓より高い位置にする</li> <li>傷が深いときは病院へ行く</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>《傷が浅い場合》</li> <li>水道水で傷口を洗い流し、消毒液で消毒する</li> <li>患部を清潔なガーゼで覆う</li> <li>《傷が深い場合》</li> <li>出血が多いときは、清潔なタオルを傷口に当てて、上から押さえて止血をする</li> </ul> <p>◎必ず、病院で受診する</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>濡れたタオルなどで冷やす</li> <li>ぶつけた直後は、激しい運動をやめさせる</li> <li>頭痛が続いている場合は、急いで医療機関を受診する</li> <li>嘔吐やいつもと違う様子の子のときは、医療機関を受診する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>冷水などで洗い流す</li> <li>傷口を清潔なガーゼで直接抑え、血が止まるまで圧迫する</li> <li>救急パンや包帯などで保護する</li> <li>目のけがはできるだけ早く眼科へ</li> </ul>	



# 起こりやすい事故と予防策

## 乳児期

寝返りが  
できるようになったら

3か月～9か月くらい

### 予防策



転落、窒息に注意！

- ・ベッドに柵を取り付ける
- ・布団を掛けすぎない
- ・厚着をさせない
- ・柔らかすぎる布団を使用しない
- ・突然呼吸が止まる可能性があるため、うつ伏せで寝かせない

ものを握る  
ようになったら

4か月くらい～

### 予防策



誤飲に注意！

- ・誤飲やけがをする可能性があるため、手の届く場所に危険なものを置かない
- (例) タバコ、ボタン電池、お金、ポリ袋など

ハイハイ  
できるようになったら

8か月くらい～

### 予防策



家具の角に注意！

- ・頭を家具の角でぶつけないよう、クッション材を貼り付けておく
- ・なるべく床に物を置かない
- ・たこ足配線をしない
- ・コンセント周辺はコンパクトにまとめる
- ・炊飯器、電気ケトルは子どもの手の届かないところに置く

つかまり立ち  
できるようになったら

7か月～1歳くらい

### 予防策



転落、転倒、やけどに注意！

- ・手の届くところにポットやタバコ、電池、薬などを置かない
- ・バランスを崩した際に衝撃を吸収するコルクマットやウレタンマットを使用する
- ・石油ストーブのまわりに柵を設置する

## 幼児期

歩く  
ようになったら

1歳くらい～

### 予防策



転倒、転落に注意！

- ・室内は裸足で過ごさせる
- ・家具の角にクッション材を設置する
- ・電気コードをまとめる
- ・階段の上り口、下り口に柵をつける

飛び跳ねる  
ようになったら

2歳くらい～

### 予防策



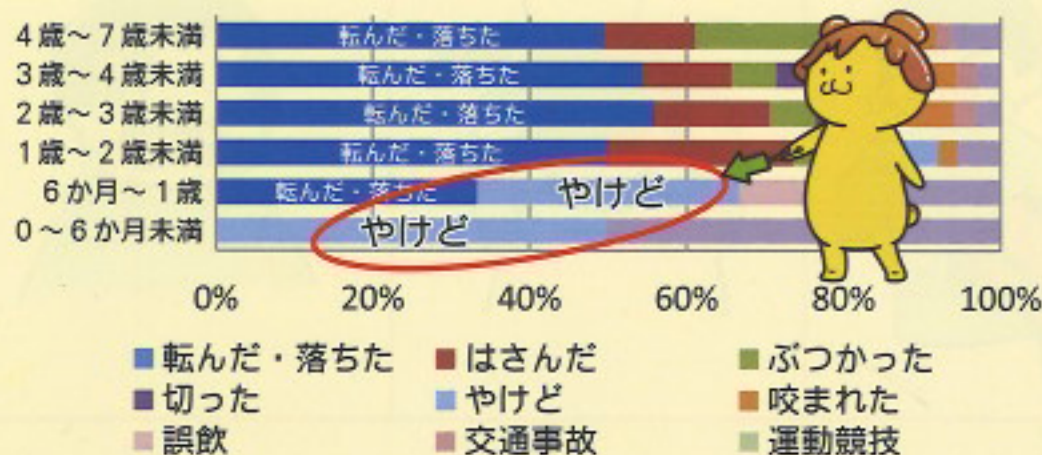
転倒、転落に注意！

- ・ソファやベッドまわりに固いものや突起があるものを置かない



## 【データで見る 秩父市での子どものけが原因】

年齢別のけがの種類  
(受傷者=200人)



秩父市での子どものけがは、0歳～1歳ではやけどが多く、1歳以上では転倒・転落によるけがが多くなっています。また、自宅内でのけがが多く発生していますので、このリーフレットを参考に、けがには十分ご注意ください。



秩父市セーフコミュニティ 子どもの安全対策委員会  
作成協力：東洋大学 水村研究室  
イラスト協力：秩父高等学校 イラスト研究部  
秩父農工科学高等学校 ライフデザイン科  
問い合わせ：秩父市役所危機管理課 22-2206  
秩父保健センター 22-0648